

樹脂部品メーカーにおける
*ASPROVA*適用事例

樹脂部品メーカー 様概要

- 会社名 樹脂部品メーカーB社
- 設立日 1948年(昭和23年)
- 資本金 300百万円
- 従業員 210名
- 事業目的 自動車、OA・通信機器、家電などの樹脂・ゴム製品

主要工程

導入工程

問題点

- ・納期遵守のために膨大な仕掛品を在庫していた
- ・仕掛品の適性在庫管理が出来ていない

解決策

- ・仕掛品の適性在庫管理を実施
- ・成形工程(前工程)にスケジューラを導入し、仕掛品の計画精度を向上

『成形工程→出荷』および『成形→組立→出荷』におけるオーダー部番に対して、ASPROVAでスケジュールを実施する。

資材置場

原料

原料

原料

成形工程

成形ライン01

成形ライン02

成形ライン16

スケジューリング

仕掛品(中間品)

組立工程

組立ライン1

組立ライン2

・

・

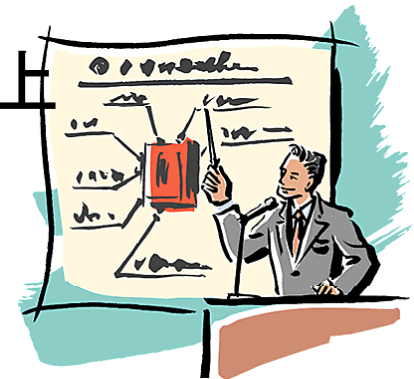
組立ラインn

製品置場

出荷作業

ASPROVA導入効果

- ・ 計画作業の効率化
実績を反映した計画の精度向上
スケジューラによるスピーディな計画作業(2時間)
- ・ 在庫削減
仕掛品の在庫 15%削減
- ・ 設備稼働率工場
段取りの効率化により 稼働率 10%向上
- ・ 作業者の最適配置



システム構成

